

## 令和8年3月 斐伊川水系水質情報

令和8年3月(宍道湖5日・中海6日採水)						単位:mg/l(Chl-a: μg/l)				
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.2	△	平年並み	4.3	×	やや高い	4.6	△	平年並み
全窒素	上層	0.50	△	平年並み	0.37	○	良好(平年並み)	0.42	△	平年並み
全リン	上層	0.047	△	平年並み	0.050	×	やや高い	0.051	△	平年並み
Chl-a	上層	36	△	平年並み	38	★	非常に高い	32	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,440	△	平年並み	5,720	○	やや低い	6,580	△	平年並み
	下層	3,160	△	平年並み	14,700	○	やや低い	12,400	△	平年並み
溶存酸素	上層	12.7		やや高い	12.2		やや高い	12.6		平年並み
	下層	11.7		平年並み	5.1		平年並み	8.8		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.0	上昇	3.2	上昇	3.5	やや上昇
全窒素	上層	0.58	やや下降	0.41	横ばい	0.63	下降
全リン	上層	0.026	やや上昇	0.025	上昇	0.036	やや上昇

宍道湖の透明度は2.4mから0.9mと下降し、やや悪い。中海の透明度は1.9mから1.1mと下降し、かなり悪い。米子湾の透明度は1.7mから1.1mと下降し、やや悪い状況になっている。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍  
 平均値+標準偏差値の2倍  
 平均値+標準偏差値  
 10年間平均値  
 平均値-標準偏差値  
 平均値-標準偏差値の2倍  
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。  
 ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注)平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%